

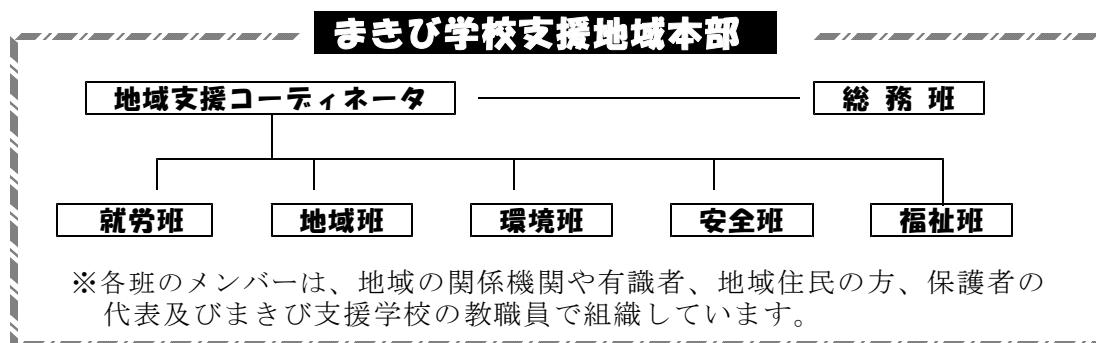


# まきび学校支援地域本部だより

発行（まきび学校支援地域本部 総務班）

## \*\*\* まきび学校支援地域本部を立ち上げ、動いています \*\*\*

地域住民の参画・協力を得ながら教育に取り組む体制として、平成26年度より『まきび学校支援地域本部』を立ち上げ、活動に取り組みました。たよりを発行し、本年度のまとめとして、活動の様子を伝えます。今後は、随時、発行していきます。



平成26年度は、3回の連携委員会を開いて、組織作りや学校に必要なこと、具体的に行っていくことを話し合い、取り組みを進めてきました。各班の26年度の取り組みは、次のとおりです。

### 就労班

11月10日（月）に、倉敷法人会から25名の方が、倉敷まきび支援学校高等部の見学に来られました。作業学習や2学期に行った校内実習や現場実習の様子をパワーポイントで観ていただき、学校の取り組みや子どもたちのことを知っていただきました。また、このネットワークの広がりから、農場の整備にも力を貸していただきました。

### 地域班

箭田まちづくり推進委員会の会に参加し地域の方や周辺学校と交流を図っています。また、地域の箭田地区住民や一般の方のボランティアを取りまとめています。今後も、必要な活動を依頼していきます。

### 環境班

地域の種苗店からプランターや植木鉢を、地域の方から肥料をいただきました。パンジーも購入し、児童生徒と教職員で定植し、11

月13日の開校記念式に花を添えることができました。また、『箭田地区まちづくり新聞』に学校が必要としている物品を掲載していただき、地域の方から、端布やガムテープ、マッサージ器などいただきました。授業に活用しています。

### 安全班

倉敷市の洪水・土砂災害のハザードマップを提供していただきました。職員室に掲示し、防災意識を高めたり、授業でも活用したりしました。また、避難訓練や防災教室を行う際のアドバイスもいただきました。

### 福祉班

福祉班班長が講師となり、保護者の方を対象に福祉サービス制度の説明をしたり、家庭での悩みなどを出し合ったりする機会（保護者懇談会）を設けました。31名の参加があり、制度の理解や活用に向けて大いに役立ちました。また、参加者同士でしっかり情報交換をすることもできました。個々のケース会にもご協力いただいています。

## ボランティア登録

倉敷まきび支援学校へのボランティア登録、ありがとうございます。現在の登録状況は、次のとおりです。

内 訳	人数
箭田地区の方	14
大学生	40
一般の方	12
合 計	66

本年度は、学習支援や給食の準備・片付け、学校行事での支援活動が、主なボランティア活動内容でした。



校章と『makibi』のロゴ入りです。

ボランティア活動等の際に着用するベストを作りました。スクールカラーの「わかたけ色」で

27年度は、学校側が明確なビジョンをもって、『まきび学校支援地域本部』の各班の活動を充実させていくとともに、学校からも地域に向けて、子どもたちが地域の中でできる活動に取り組んでいきたいと考えています。

